

あかね



学びを深める夏に

開催まっただ中のTOKYOオリンピック2020。コロナ禍の開催ながらも、各国代表選手の活躍には感動を禁じ得ません。開会式のテーマは「多様性」でした。ドローンの技術に高さにも驚かされましたが、今後の望ましい世界の方向性として、多様性が表現されたことも、心に留めなければならないのではないかと感じました。競技する選手の姿や精神力には驚くばかりですが、競技後のコメントにも学ぶことが多いのではないかと思います。メダルを獲得した選手、逃した選手、結果によって注目度は違いますが、4年間と延期の1年間、必死に努力してきた選手の言葉には、その人にしか分からない重みがあると思います。

また、毎年のごとくですが、今年も8月6日(広島原爆投下の日)、9日(長崎)、15日(終戦の日)を迎えます。すでに、日本の8割以上が戦後生まれの現在、日本にとっての戦争は、経験から歴史に変わりつつあります。オリンピックの応援と共に、この夏も平和を願う学びを深めてほしいものです。

生ましめんかな

栗原 貞子

こわれたビルディングの地下室の夜だった。
原子爆弾の負傷者たちは
ローソク1本ない暗い地下室を
うすめて、いっぱいだった。
生くさい血の匂い、死臭。
汗くさい人いきれ、うめきごえ
その中から不思議な声が聞こえて来た。
「赤ん坊が生まれる」と言うのだ。
この地獄の底のような地下室で
今、若い女が産気づいているのだ。



マッチ1本ないくらがり
どうしたらいいのだろう
人々は自分の痛みを忘れて気づかった。
と、「私が産婆です。私が生まれましょう」と言ったのは
さっきまでうめいていた重傷者だ。
かくてくらがりの地獄の底で
新しい生命は生まれた。
かくてあかつきを待たず産婆は血まみれのまま死んだ。
生ましめんかな
生ましめんかな
己が命捨つとも

この詩は実際にあった話をもとに作られ、この時生まれた方は現在広島市にお住まいです。今があるのは過去があるから。歴史を忘れてはなりません。

頑張りました県総体

今月24日(土)から30日(金)まで実施された県総体、本校からも多くの部活動が出場しました。試合結果にかかわらず、最後まで懸命にプレーする姿が見られ、北中生の部活動にかける思いも感じられました。コロナ禍の大会のため、残念ながら多くの競技で、1、2年生の部員が先輩の応援ができませんでした。3年生の思いも引き継ぎ、新体制で頑張りたいと思います。上位大会に出場権



を得た選手の皆さんは、更に自己の高みを目指し、鍛練を重ねてください。活躍を祈ります。

【県総体の結果】

陸上 男子800m 2位 紙屋 綾杜

女子卓球 女子団体 準優勝

個人 ベスト8 児玉 葵

※ 以上、__九州大会出場

水泳 男子200m自由形 5位 矢神

女子200m平泳ぎ 8位 下野

男子庭球 団体 1回戦 対喜入中 0-3

女子庭球 団体 1回戦 対日当山中 0-3

女子ソフトボール 1回戦 対喜入・谷山中 8-13

男子卓球 団体2回戦 対串木野中 2-3

柔道 団体1回戦 対野田中 0-5

剣道男子 団体1回戦 対隼人中 2-3

女子バレー 1回戦 対赤木名中 1-2

※ 個人は入賞のみ記載しました。御了承ください。

吹奏楽部W金賞

今月23日(金)に開催された夏の祭典に吹奏楽部が参加し、見事に大編成では15年ぶりとなる金賞に輝きました。さらに、29日(木)に行われた吹奏楽連盟主催のコンクールでも金賞に輝きました。1点差で九州大会出場を逃しましたが、W金賞おめでとうございます。



中だるみなく、自律した夏休みを！

1学期の学校評価その2

前号に続き、学校評価の結果をお伝えします。

評価基準： 4(とても良い) 3(良い) 2(少し悪い) 1(悪い)

○ **保健・安全面** ※ 数値は%

	評価内容	4	3	2	1
学校として	①登下校の交通ルールやマナーを守り、違反0事故0を実践できたか	87.1	10.4	1.2	1.3
	②教科体育や部活、行事を通し、最後までやり遂げる気力や体力を養えたか	63.3	26.7	8.0	2.0
	③生活設計により適切な睡眠時間を確保し、規則正しい生活ができたか	45.4	29.6	18.6	6.5
	④給食指導やさつません дай育の日を生かし、食育について学べたか	33.0	38.1	21.0	7.8

【考察】

- ① 87%がとても良いと評価していますが、自転車の並列や、歩道いっぱい広がった徒歩通学生の姿など、気になる行動を目耳にします。夏休み中の部活動の登下校も同様です。川内北中の看板を背負っている自覚を持ち、自己評価通りの行動を実践しましょう。ヘルメットのあごひもも、緩くないですか？
- ② 90%が良い以上の評価でした。2学期はスタートと同時に体育大会の練習開始です。夏休み後半には、体力・記録の充実を。
- ③ 「規則正しい生活」＝「自己管理能力」です。自己決定により、責任を持つのが大人です。大人に成長する過程の中学生の皆さん、意識して行動しなければ力は付きませんよ。夏休みの実践で成長！
- ④ 食育は知育・体育の土台となる学習です。2学期からは給食時間の放送を良く聞いて、食についての学びを深めましょう。

	評価内容	4	3	2	1
家庭に向けて	⑤自分の力で起床して、自分の力で登下校することができたか	47.1	31.9	15.4	5.7
	⑥定期健康診断の結果を受け、疾病治療に取り組めたか	66.1	21.2	8.6	4.2
	⑦ノーアクセス・アスター9を徹底し、スマホやゲームを寝室に持ち込まなかったか	33.9	23.6	24.8	17.7
		22.5	23.4	29.6	24.5

※ 上段は生徒、下段は保護者

- ⑤ 生徒より保護者の方が少し厳しい評価です。天気にかかわらず、毎朝送ってもらう生徒の姿も見られます。ある自転車通学生からは、「送ってもらう車が多く、危なくて迷惑です。」との声も聞かれました。この声をどう受け止められるのか、保護者の皆様にも、考えてきていただきたいと思います。
- ⑥ 治療の必要のない生徒もたくさんいますので、良い評価となっていますが、疾病治療のお知らせを受けた家庭の取組は進行中です。この夏休みの期間に、確実に治療に行かせ、報告書も提出くださるようお願いいたします。

⑦ スマホ、ゲームの付き合い方が、課題となる結果であり、このことが家庭学習の時間に影響しているのではないかと心配されます。自分で自分をコントロールする力が付いている生徒は、スマホ、ゲームとも節度を持って付き合えるはずですが、便利なインターネット機器を使うのか、使われるのかは大きな違い。生徒自身が自己管理できないならば、せめて寝室に持ち込まないぐらいは、持たせた保護者の責任として、情報モラルも含め、取り組んでみてはいかがでしょうか。



○ その他

評価内容	4	3	2	1
①各種便りやプリントは家庭に届いていますか	47.7	36.3	14.2	2.1
②各種便りや連絡プリントを読んでいますか	59.0	33.5	6.0	1.5
③お父さんは学校での出来事など、家庭で話しますか	48.5	41.6	7.1	2.8
④本校職員の接遇(あいさつ・電話対応)は適切か	38.0	55.6	5.2	1.3

【考察】

- ①② 84%の家庭はプリントが届いており、92.5%の家庭は読んでいただいているようです。あまり届かない家庭も「読みたい」という結果ですから、生徒の皆さんは保護者の気持ちを考え、確実にプリント等届けてください。また、マチコミメールも一部登録漏れがあるようです。台風や豪雨等の緊急連絡に支障を来しますので、確実な登録をお願いします。
- ③ ほとんどの生徒が、学校の様子を家庭で話しているようで安心しました。9.9%の生徒の皆さん、たまには学校の様子を話してみても、きっと、喜んで聞いてくださると思いますよ。
- ④ 9割以上が良い以上の評価でした。「とても」が増えるように努力していきます。

※ いただいたご意見等に関する回答は、次号にて。

健康に留意

全国的に収束の見えないコロナウイルス感染症。1日当たり過去最高の感染者数を記録する中、5府県に緊急事態宣言、5道県にまん延防止重点措置が適用されました。お盆を迎え、人の交流も盛んになります。残りの夏休みも、次のことに留意し生活しましょう。



- 1 運動、食事、睡眠の調和のとれた生活を送りましょう。
- 2 手洗い、手指の消毒をこまめに行いましょう。
- 3 熱中症対策を十分講じた上で、外出時にマスクを着用しましょう。
- 4 0密を目指した生活を！

※ 密接(マスクなし×大声×)・密集(大人数×近距離×)・密閉(換気が悪い×狭い所×)の一つの密でも避けましょう。

疾病治療(う歯)は夏休み中に済ませましょう。